

都市空間政策特論第2「インフラと建築からみた都市」シラバス(2011年度)

火曜日6限、7限(18時30分—21時15分) 2010年5月10日—2010年5月31日

担当:大西隆

講義の形態

講義は1コマ80分間を2コマ続きで4回、1単位

講義室 1～3回目は 工学部14号館141番教室、4回目(限教授)は工学部1号館1階12号教室

□ 講義項目

1 2010年5月10日(火) 家田仁先生(社会基盤学専攻)

講義で取り上げるテーマ:

- 1)交通基盤整備の計画思想と都市構造・国土構造形成
- 2)社会基盤計画の発想:予測と評価をどうとらえるか?

2 2010年5月17日(火) 大月敏雄先生(建築学専攻)

講義で取り上げるテーマ:住宅供給、住宅地計画

3 2010年5月24日(火) 加藤浩徳先生(社会基盤学専攻)

講義で取り上げるテーマ:都市交通整備の評価, 開発途上国の都市交通政策

4 2010年6月24日(金) 隈研吾先生(建築学専攻)

講義で取り上げるテーマ:地域性と建築デザインとの関わり

□ 理解すべき事項 都市の形成に社会資本及び種々の建築空間がどのように関わり、それらはどのような発想で作られていくのかを理解する。

□ 成績評価 出席、レポート

各教員が1問ずつ課題を提出するので、その中から1問を選び解答する。